

2023年3月期第3四半期セグメント資料

株式会社島精機製作所

2023年3月

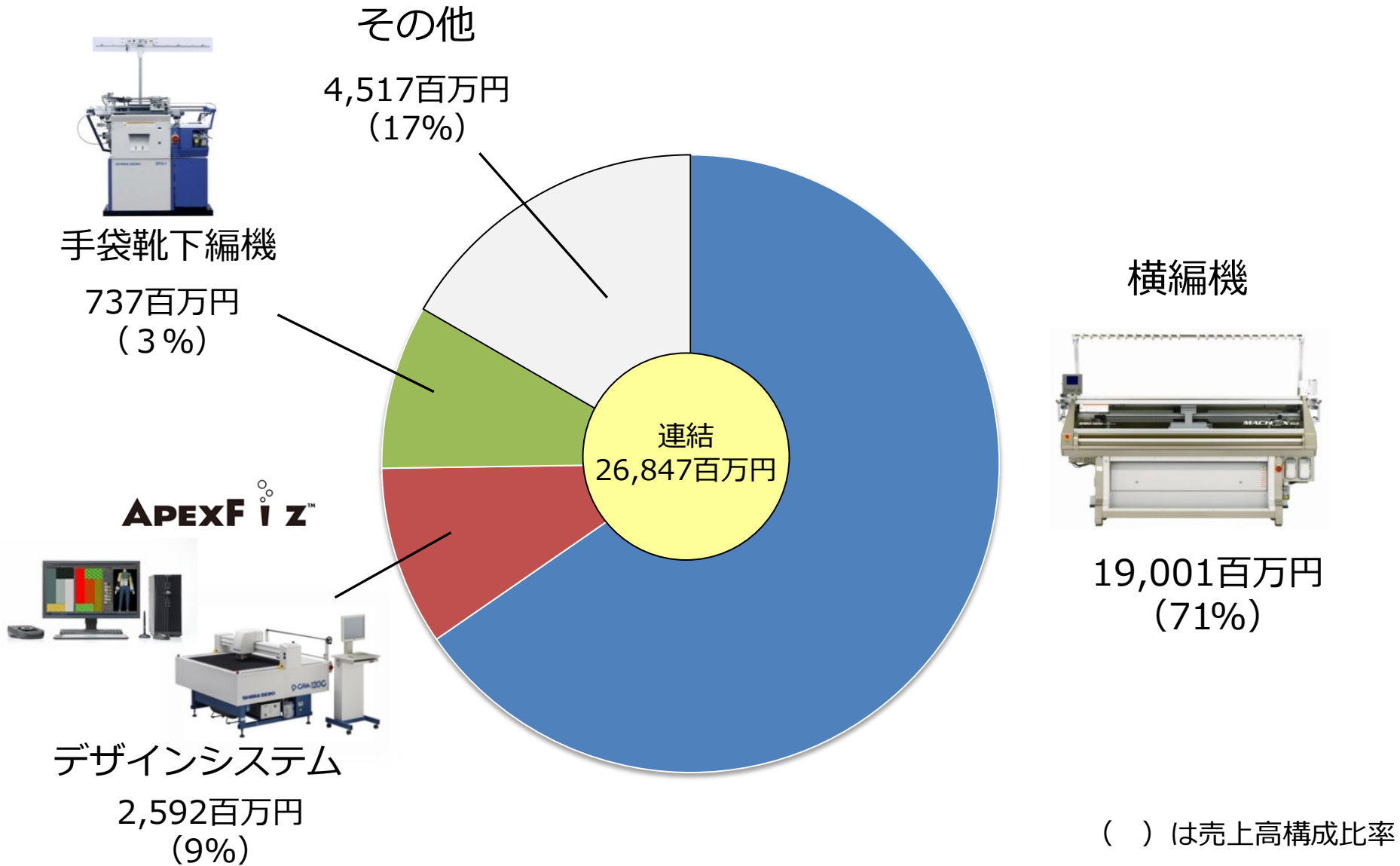
2023年3月期第3四半期決算概要

(百万円)

	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	2022年3月期
売上高	26,847	22,506	30,998
営業利益	△644	△2,994	△4,296
経常利益	△405	△2,317	△3,400
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△1,058	△2,636	△3,589

為替レート(円)	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	
ドル・円	132.70	115.02	期末為替レート(上段)
	135.17	110.77	平均売上レート(下段)
ユーロ・円	141.47	130.51	
	140.09	130.83	

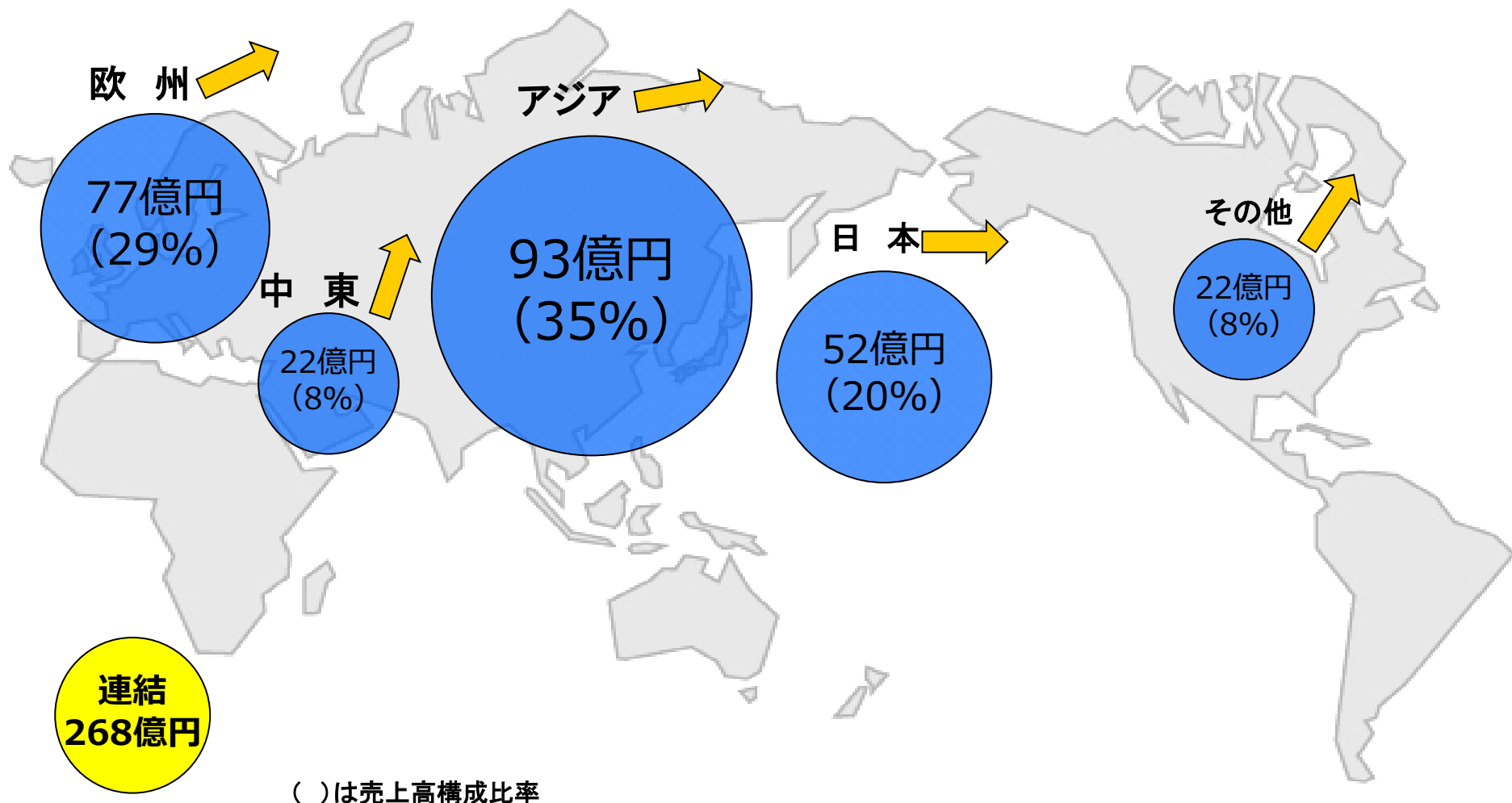
事業セグメント別売上高〔連結〕（第3四半期）



事業セグメント別売上高・営業利益（第3四半期）

(百万円)	売上高		営業利益	
	売上高	前年同期比 (%)	営業利益	前年同期比 (%)
横編機	19,001	+29.1%	2,927	+291.8%
デザインシステム	2,592	+22.6%	580	+7.9%
手袋編機	737	-61.8%	79	—
その他	4,517	+20.5%	779	+169.3%
消去			△5,012	
合計	26,847	+19.3%	△644	—

地域別売上高構成〔連結〕（第3四半期）



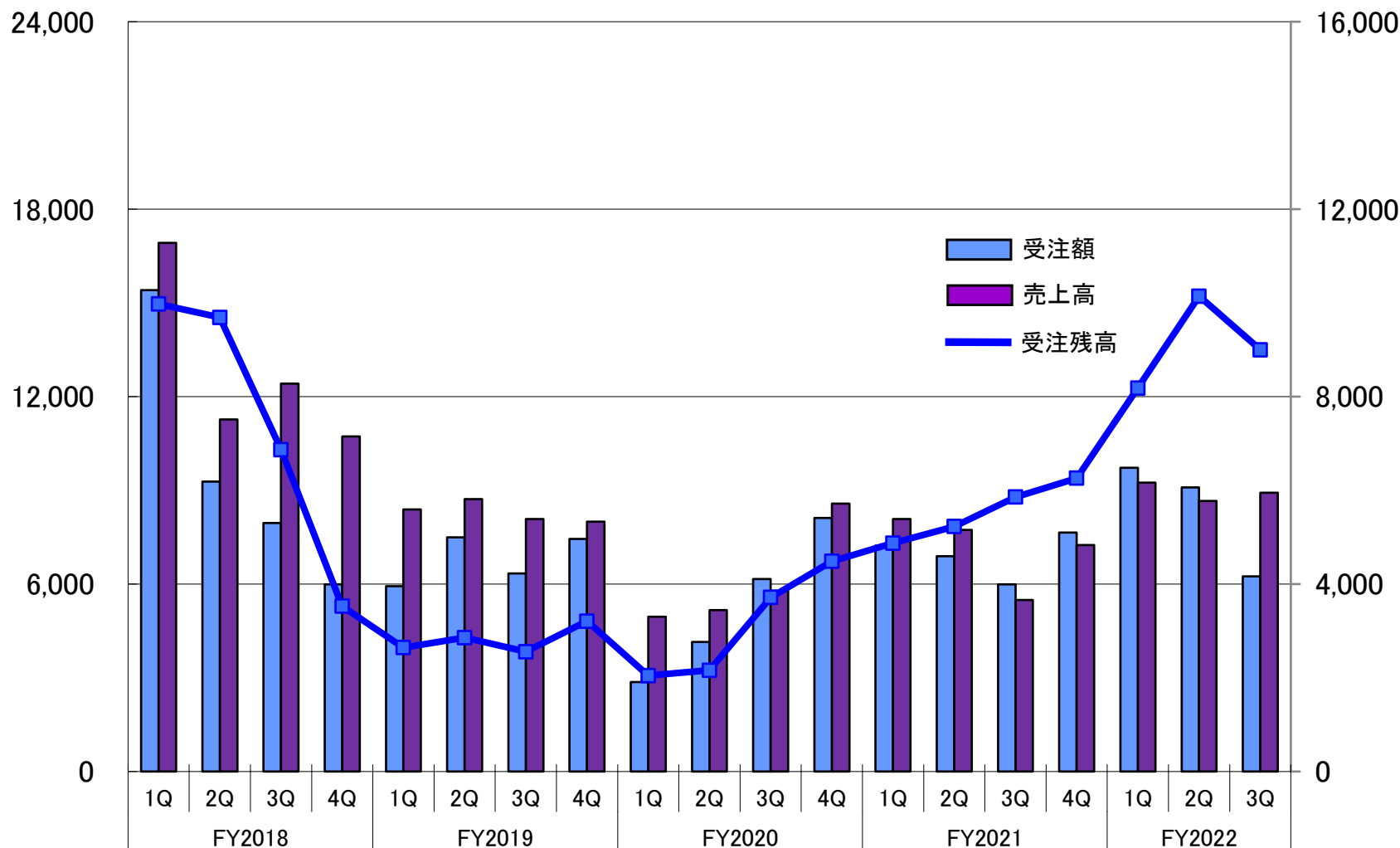
地域別売上高〔連結〕（第3四半期）

(百万円)	2023年3月期 第3四半期	2022年3月期 第3四半期	前年同期比 (%)
日 本	5,229	5,214	+0.3%
欧 州	7,746	6,390	+21.2%
ア ジ ア	9,381	8,792	+6.7%
中 東	2,276	967	+135.2%
その他(海外)	2,212	1,142	+93.7%
合 計	26,847	22,506	+19.3%

受注・売上・受注残四半期推移〔連結〕

受注・売上高(百万円)

受注残高(百万円)



四半期別業績推移〔連結〕

(百万円)	2021/3				2022/3				2023/3		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	4,954	5,171	5,787	8,574	8,081	7,733	6,691	8,491	9,252	8,665	8,929
営業利益	△1,970	△2,213	△2,371	△2,588	△358	△997	△1,639	△1,273	△712	276	△208
経常利益	△1,414	△1,721	△1,777	△2,360	△154	△689	△1,473	△1,082	△516	309	△198
親会社株主に帰属する当期純利益	△1,463	△1,745	△1,861	△12,796	△271	△797	△1,567	△952	△686	174	△545

(百万円)

受注高	2,868	4,153	6,160	8,120	7,235	6,897	5,994	7,651	9,726	9,093	6,251
受注残高	2,048	2,163	3,716	4,489	4,877	5,229	5,858	6,260	8,186	10,145	9,001

2023年3月期業績計画〔連結〕

最近の業績動向を踏まえ、2023年1月31日に業績予想を下記の通り修正しました。

	(百万円)		(百万円)
	2023年3月期	前年比 (%)	2022年3月期
売上高	37,500	+21.0	30,998
営業利益	△800	—	△4,296
経常利益	△450	—	△3,400
親会社株主に 帰属する当期純利益	△1,200	—	△3,589

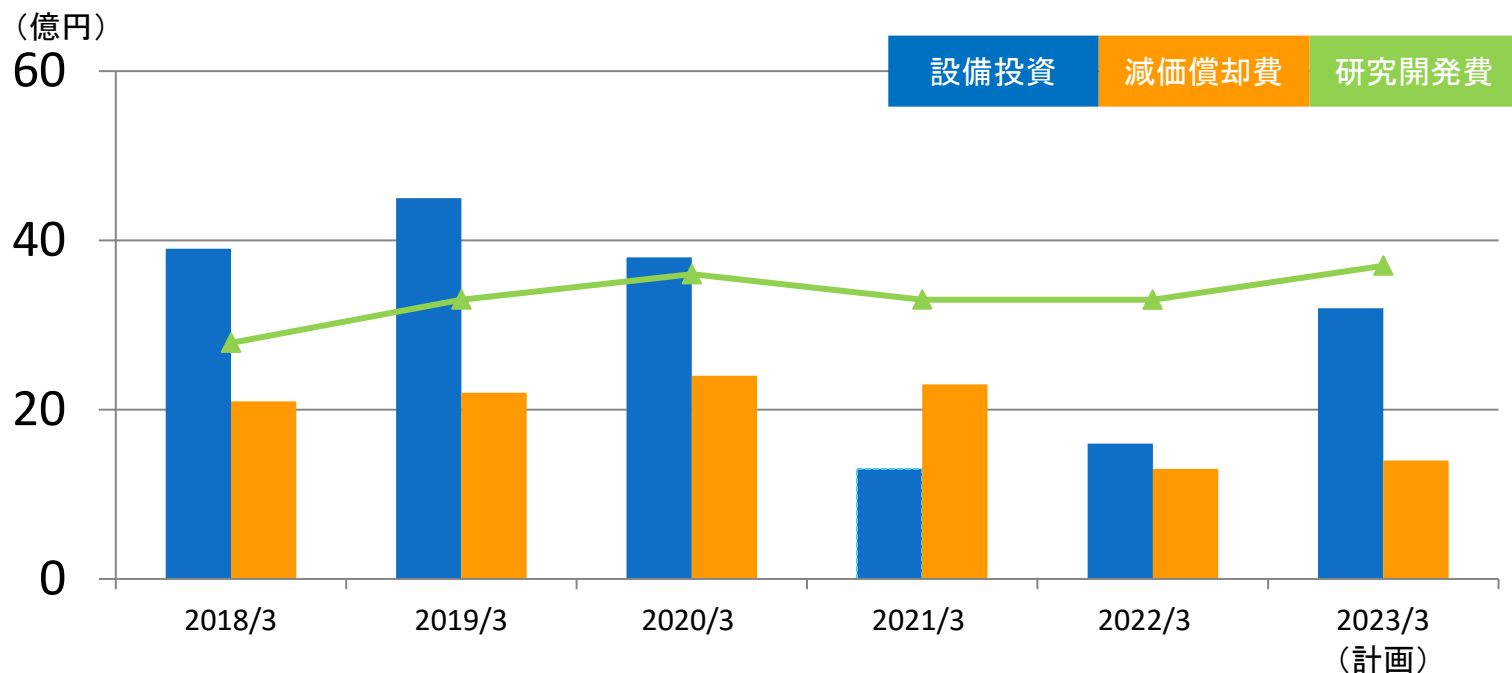
通期計画の前提 為替レート 130円/ドル 140円/ユーロ

研究開発費・設備投資等の推移〔連結〕

開発スピードはゆるめずに

23年3月期第3四半期（実績） 設備投資9億円（リース資産0.8億円含む）
減価償却費10億円、研究開発費28億円

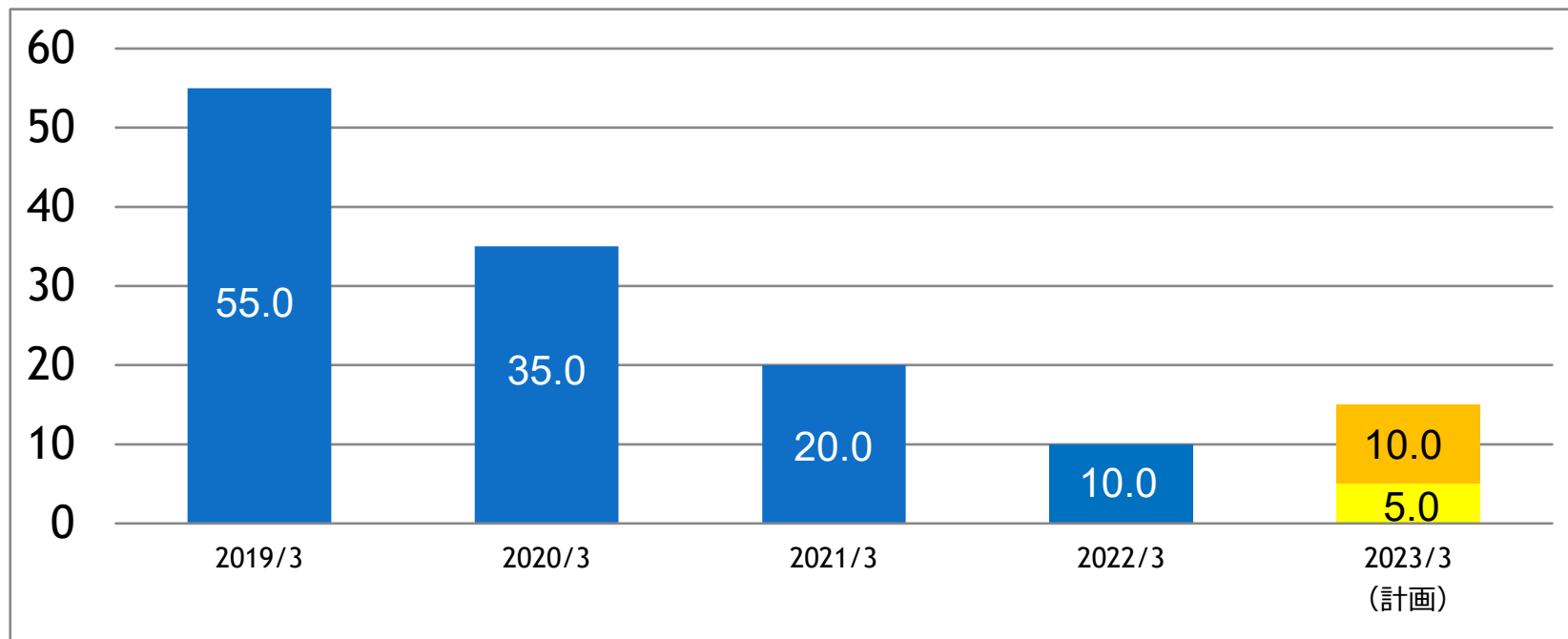
23年3月期（計画） 設備投資32億円（リース資産17億円含む）
減価償却費14億円、研究開発費37億円



株主還元

2023年3月期(計画) 中間配当金5円 期末配当金10円(予定)

(円)

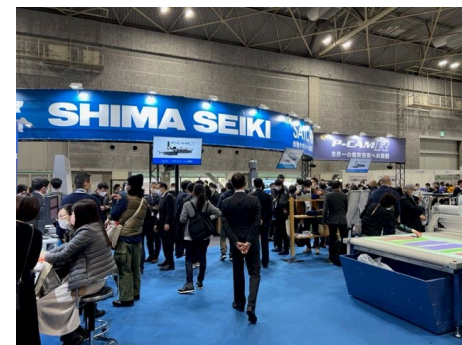


営業活動

J I A M 2 0 2 2 O S A K A (国際アパレル機器&繊維産業見本市)

2022年11月～12月開催

- 最新のホールガーメント横編機「SWG-XR」や、デザインシステム「SDS-ONE APEX」シリーズに加え、“世界一の裁断技術”を目指して開発された自動裁断機「P-CAM R」を展示。



I T M A 2 0 2 3 (イタリア・ミラノ)

2023年6月 開催予定

世界最大級の繊維機械総合見本市

- 最先端の横編機、デザインシステム、自動裁断機、手袋靴下編機、およびソリューションを出展予定



サステナビリティ関連

・ 2022年3月期の統合報告書を発行

- ・ トップメッセージを軸とした、今後の経営戦略やあるべき姿を掲載
- ・ サステナビリティ情報・ステークホルダー情報がさらに充実



・ TCFD提言への賛同を表明

2050年 カーボンニュートラル達成へ向けた対応策を策定

- ・ 気候変動問題に対する管理体制の整備
- ・ 事業への影響と対応策の開示
- ・ 温室効果ガス排出量やKPI情報を開示



SHIMA SEIKI

本資料に記載されている当社の計画および業績の見通し、戦略などは、発表日時点において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、様々な要因により大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきください。